

# 令和6年度 第1回苫小牧市防犯のまちづくり懇話会 事前アンケート（質問・意見・要望事項）について

## 1 街路灯の設置状況について

道路に設置している外灯は、車道のみ明るいのですが歩道は逆に暗くなってしまっています。外灯を設置しているところは、歩道も明るくしてほしいと思います。

特に通学路は夜間に状況を確認し対応してくれることを願います。

## 回 答

夜間における安全確保には、街路灯の設置や公園等維持管理業務において、防犯に配慮した樹木の剪定などが考えられます。

現在、市が街路灯を設置する幹線道路（主に幅員10m以上の市道）につきましては、水銀灯や照度が低くなった古いものから順次LED化を進めており、また、防犯の観点から街路樹の剪定を進めているところでございます。

また、生活道路への街路灯の設置、維持管理につきましては、基本的に町内会へお願いしておりますが、電気料金に対する全額補助を実施しているほか、街路灯のLED化に伴い、灯具不良の場合は市が取替えなど行っております。

具体的な設置箇所に関しては、街路灯の明るさや人通りなどの状況を知る町内会の要望に基づき決定しておりますことを御理解願います。

## 2 学校で行う「防犯出前講座」の一般公開について

すぐ出来る防犯対策として、現在行われている学校での防犯出前講座について、生徒さんだけでなく保護者や地域の方にも広く参加を募り、地域全体で防犯に取り組むことはどうかと考えました。意識の高い方は参加してくださると思います。興味を持ってくださる方から巻き込んで取り組みを広げていけるとよいと思いました。

## 回 答

委員ご指摘の通り、地域全体での防犯に取り組むことは、児童生徒の安心、安全を守るうえで大変重要であると考えます。

各学校では、防災に関する授業を保護者・地域の方にも公開したり、学校で地域の方を対象とした避難訓練を行ったりするなどして、地域と連携、協働して取り組んでおります。

防犯につきましても、学校、家庭、地域が一体化した取り組みの充実を図ってまいります。

### 3 小学校開錠時間について

前回の議題で取り上げられた小学校開錠時間について、提案されている「教員の勤務時間変更」や「子供たちを待機させる」といった対策は、根本的な解決策にはなりません。他社に負担を強いる形で議論が停滞していると感じます。子供の安全は、誰かの犠牲を前提にすべきではなく、社会全体で相互に思いやりと協力をもって解決すべきです。

この問題は、学校や保護者だけでなく、社会全体の責任です。例えば、小学生を持つ保護者の勤務開始時間を30分遅らせることができる条例の制定などを検討できないでしょうか。苫小牧市はすでに防災分野や環境保全分野で企業との連携や提携を進めており、同様に防犯分野でも企業や社会全体が協力し、実質的な安全対策を進めるべきです。それは単にパトロールや見回りという「目に見える防犯」でなくても、です。

市議会や地方自治体が本質的な議論を展開し、教員の働き方改革などの言い訳に左右されることなく、他の自治体が行っていないのであれば、苫小牧市が子供の安全確保のモデルケースとなったとしても、本懇話会が法的・政治的な働きかけができればと思います。

### 回 答

委員ご指摘の通り、誰かの犠牲を前提にせず、社会全体が団結して、子どもの安心・安全を守っていくことは大変重要な視点でございます。

改めて各小学校に確認したところ、学校は保護者への開錠時間近くに登校するよう呼びかけを行っており、保護者からの要望も学校には届いていないとのことでした。また、学校によっては教職員が数名、児童の様子を見守っているなど可能な範囲で防犯体制を整えております。まずは、保護者、学校のみならず地域とともに、子どもの安心、安全を保つ体制を図り、一般的に取り組める方策について、協議してまいります。

苫小牧市防犯のまちづくり懇話会は、市長から委嘱された委員で構成され、苫小牧市総合防犯計画に基づく、取組の実施状況や地域の課題について意見・助言をいただき、施策の推進を図ることを設置目的としております。

#### **4 懇話会開催時刻について**

懇話会の開始時間が毎回午後3時というのは、再考してはいかがか。午後3時にしか出席できない方だけが参加し続けると、防犯活動の視点や町の状況に関する認識が限られたものになる可能性があります。

多様なライフスタイルや立場を持つ委員が集まることで、子どもや高齢者など、さまざまな層の安全に関する問題点が浮かび上がり、より多角的な対策が検討できるはずです。

年に1回や2年に1回でもよいので夜開催を検討してはいかがでしょうか。

#### **回 答**

今年度につきましては、あと2回の開催予定がありますので、開催日と時間のアンケートをさせていただき、より参加人数の多い日程で進めさせていただきたいと思います。